



インターネットでの情報提供	
提供予定日	7月27日

平成23年7月26日(火) 県政記者クラブ配布資料			
所管課	担当	担当者	電話番号
商工労働部商工政策課	政策企画担当	都竹 淳也	直通 058-272-8350 内線 3042

岐阜県とイオンとの連携による 第3回東北物産展「がんばろう東北！」及び 岩手観光展の開催について

岐阜県とイオン株式会社は、包括提携協定に基づき、東日本大震災で被害を受けた東北各県の県産品を販売する「東北物産展」を、下記のとおり開催します。

イオンのバイヤーが調達した東北各県の食品が販売されるほか、岩手県と連携し、岩手県の観光ポスターの掲出やパンフレットの配付、PRグッズの配付などを行う「岩手観光展」を実施します。地方自治体が被災地支援のため、被災自治体の観光展を開催するのは全国的にも珍しい取り組みです。

本催事は、イオン大垣店及びイオン各務原店において開催した前2回の物産展が大変好評であったことから引き続き開催するものです。

記

1 第3回「東北物産展」の概要について

(1) 日時・場所

平成23年7月28日(木)～8月1日(月)
 マーサ21 1階 マーサスクエア イオン岐阜店隣接
 (岐阜市正木中1丁目2番1号)

(2) 販売される商品

(岩手県) 盛岡冷麺、岩手県産ひとめぼれ、生南部サブレ、日本酒「あさ開」など
 (宮城県) 笹かまぼこ、牛たんカレー、仙台みそ、日本酒「蔵王」、伊達サイダーなど
 (福島県) 日本酒「会津ほまれ」、福島県産コシヒカリ、喜多方ラーメンなど
 (青森県、秋田県、山形県)

ねぶたアップルジュース(青森) 秋田県産あきたこまち(秋田) ラ・フランスゼリー(山形) など

このほか、現地事業者により、東北の海産物などの生鮮品や加工食品等(かまぼこ、仙台長なす漬物、南三陸町のたらこ・明太子、仙台油麩、南部せんべいなど)の直接販売も実施。

(3) 本催事の目的

被災地の復興を支援するためには、全国の消費者が被災地の商品を購入することにより、被災地全体の所得を増やし、経済を支えていくことが必要であるという観点から、全国的な流通網を持つイオンと県が連携し、県民の皆様はその機会を提供する目的で実施するもの。

2 「岩手観光展」について

会場売り場の一角に特設コーナーを設け、下記内容による「岩手観光展」を開催します。

- ・岩手県より提供された観光ポスターの掲出
- ・岩手県の観光パンフレットやマップ等の配付
- ・岩手県観光PRビデオの上映
- ・観光PRノベルティグッズ(岩手県観光キャラクター「わんこきょうだい」携帯ストラップ)の配付

グッズ配付予定

- (第1回)7月30日(土)12時より
 - (第2回)7月31日(日)12時より
- 会場(1階 マーサスクエア)において
各回先着200名様に配付
7月30日は知事による配付を実施



3 第3回「東北物産展」における取り組みについて

(1) 東日本応援メッセージボードの設置

会場に来店された方から、被災地への応援メッセージカードを記載いただけるボードを設置いたします。本ボードは、物産展期間中設置し、いただいたメッセージは現地(岩手県庁)において掲示します。



前回物産展において設置されたボードで
宮城県現地避難所に掲示された様子

(2) 知事による物産展会場におけるPR活動の実施

下記により、古田知事が会場を視察するとともに、岩手県観光PRノベルティグッズを来場者に配付するなどのPR活動を行います。

(日時)平成23年7月30日(土)12時00分~12時30分頃

(場所)マーサ21 マーサスクエア(岐阜県岐阜市正木中1丁目2番1号)

(内容)岩手県観光キャラクター「わんこきょうだい」携帯ストラップを知事が先着200名に配付。(12時より配付)

4 前回(第1回・第2回)「東北物産展」について

<第1回東北物産展>

(1)期間:平成23年4月28日(木)~5月1日(日)

(2)場所:イオン大垣店

(3)商品:加工食品、酒等 65品

(4)取り組み

FC岐阜による「震災復興支援特別招待券」のプレゼント

東日本応援メッセージボードの設置

県職員が多賀城市にメッセージを持参

物産展会場における知事によるPR活動



<第2回東北物産展>

(1)期間/場所:平成23年6月2日(木)~6月5日(日) /イオン各務原店

平成23年6月9日(木)~6月12日(日) /イオン大垣店

(2)商品:加工食品、酒等 約90品(各店舗)

(3) 取り組み

宮城観光展の開催

観光ポスターの掲示、観光PRグッズの配付等

東日本応援メッセージボードの設置

県職員が多賀城市にメッセージを持参

物産展会場における知事によるPR活動



5 イオンと岐阜県との連携について

(1) 包括提携協定の締結

県内の商業・観光振興を始め、県産農畜産物の販売促進、防災、福祉、教育など、様々な分野において、地域活性化と県民サービス向上に協働して取り組むため、平成22年11月4日に包括提携協定を締結。

イオン(株)と都道府県が包括提携協定を締結するのは、大阪府、山形県、三重県、宮城県に続き全国5例目(本県締結時)。

(2) 主な連携事業の実績

「ぎふ すまいるWAON」カードの発行

全国で利用可能な電子マネー「ぎふ すまいるWAON」カードを、平成22年12月より発行。利用金額の0.1%が毎年岐阜県に寄付され、福祉関係事業に充当(当面は、特別支援学校スクールバス運行経費に充当予定)。福祉への寄附を目的とした地域WAONは全国初。

今年2月14日には、地域の商店街等におけるWAONカードの活用事例などを紹介する電子マネー普及セミナーを開催。

地産地消フェア等の協働実施

地産地消を進めるため、季節ごとに県内各店舗において、地産地消フェアを実施。フェアを実施する際に、イオンの持つ媒体を活用して旬な農産物情報などを広く提供。

- ・第1回目は、各務原店において、協定締結イベントとして実施。
- ・第2回目は、平成22年11月20日に大垣店で実施。
- ・第3回目は、平成23年2月25日～27日まで木曽川店で実施。

イオンのSC出店食品・飲食テナントとのマッチング商談会開催

- ・イオンのバイヤーと産地をマッチングする商談会を平成22年度に2回実施。

観光キャンペーンとのタイアップ企画実施

- ・協定締結に先駆けて、「ぎふを味わおうキャンペーン」(於：東京・青山)に関して、平成22年10月11日～11月3日まで都内6店舗にてポスター掲示及び冊子配布。
- ・「ぎふを味わおうキャンペーン」(於：名古屋・栄)に関して、平成22年11月16日～12月6日まで、愛知県内17店舗にて、ポスター掲示及び冊子配布。

「岐阜県からのお知らせ」ボードの設置

- ・平成22年12月から、県内イオン6店舗に「岐阜県からのお知らせ」ボードを設置。

店舗での「自助実践200万人運動」実施

- ・平成22年12月1日にイオン大垣SCにて、同年12月12日にマックスバリュ養老店にてキャンペーン活動を実施。

ぎふ清流国体、ぎふ清流大会へ向けた気運盛り上げへの協力

- ・両大会オフィシャルスポンサーとして、広報事業等へイオンリテール(株)が協賛。平成22年12月20日に知事から中部カンパニー支社長へ協賛金を贈呈。
- ・県内イオン店舗にミナモ募金箱を設置。
- ・イオンとの共同開発による「ぎふ清流国体応援弁当」を23年5月より販売開始。

「フードアルチザン・プロジェクト」の展開

- ・県内の優れた食文化を商品化し、イオンの販売網を活用して全国に発信する「フードアルチザン(食の匠)・プロジェクト」を協働展開。
- ・県内でのプロジェクト実施地域(団体)の選定にあたり、コンテスト「ぎふ伝統食文化グランプリ」を実施することとしており、参加希望団体(地域)を募集中。

(3) イオンの概要

<イオン株式会社>

- ・設立：1926年(大正15年)9月
- ・資本金：1,990億54

百万円

- ・本社：千葉県千葉市美浜区中瀬1-5-1
- ・代表：代表執行役社長 岡田元也

<岐阜県内の主な店舗>

- ・イオンSC：イオン大垣SC、イオン各務原SC
- ・イオン：大垣店、各務原店、岐阜店、関店、美濃店、柳津店
- ・マックスバリュ：大垣東店、各務原店、岐南店、岐阜池田店、垂井店、養老店、輪之内店
- ・メガマート：岐阜池田店、養老店、輪之内店